



## 第21回熱田の森ロボット競技会 結果

～ 情報技術部ロボット班 ロボスプリント競技部門 準優勝、第3位～

実施日 平成29年3月19日(日)  
 場所 名古屋工学院専門学校(名古屋市熱田区)  
 参加台数 ライトレーサ競技部門76台 ロボスプリント競技部門37台  
 歩行ロボット徒競走競技部門54台 歩行ロボット2足型競技部門8台 合計175台  
 大会結果 **ロボスプリント部門 準優勝 伊藤凌那(1年化学技術科)**  
**ロボスプリント部門 第3位 渡邊亮介(2年情報技術科)**

### 記事

本校からは、ライトレーサ競技部門5台、ロボスプリント競技部門5台、歩行ロボット徒競走競技部門1台の合計11台が大会にエントリーした。

ライトレーサ競技部門は、3.6m×5.4mの黒ベニヤ板に設けられた白線をスタートからゴールまで自律走行し、その走行時間を競う競技である。競技では、白線から外れるロボットがあった中で本校のロボットは5台ともすべて完走することができた。現在は距離の測定をせずに定速走行をしているため、直線でスピードを上げることができない。今後は、距離を測定しながらメリハリのある走行ができるようにしていきたい。

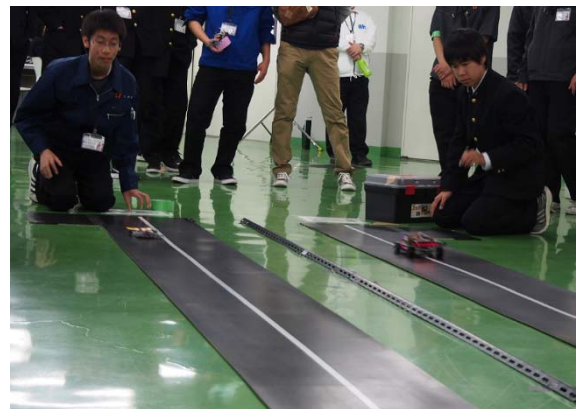
ロボスプリント競技部門は、長さ8m、幅45cmの直線コースをいかに早く走行するかを競う競技で、2台のロボットが対戦するトーナメント形式で、安定した走行性能が求められる競技である。ラインのないところから進入する部分に重点を置き、安定した進入ができるように工夫した結果、8mのコースを2秒台でゴールするロボットに仕上がった。その中で、より安定した走りをすることができた、**伊藤凌那君(化学技術科1年)**のロボットが**準優勝**、**渡邊亮介君(情報技術科2年)**のロボットが**第3位**を獲得した。

歩行ロボット徒競走競技部門は、2足以上のロボットで長さ3m、幅0.9mのコースを4台のロボットが同時に走り、ゴールする順位を競う競技である。無線型6足歩行ロボットをエントリーした。予選2位で勝ち上がり、準々決勝でも健闘したが惜しくも敗退した。調整に時間をかけることができなかったのが敗因である。

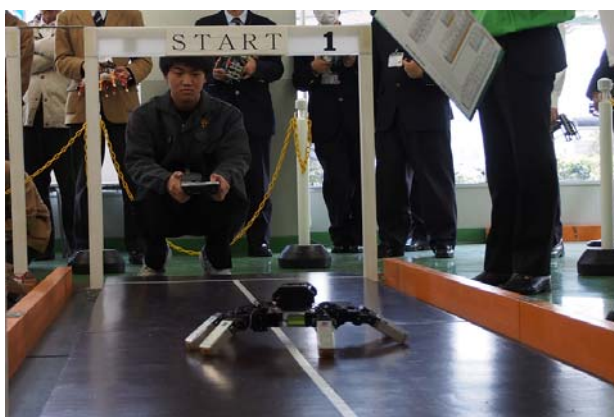
競技会後には他校の高校生との技術交流ができ、今後の活動への課題やヒントを得ることができた。この大会を契機にさらに技術向上に励んでいきたい。



ライトレーサ競技部門



ロボスプリント競技部門 決勝戦



歩行ロボット徒競走競技部門



表彰式後 記念写真